

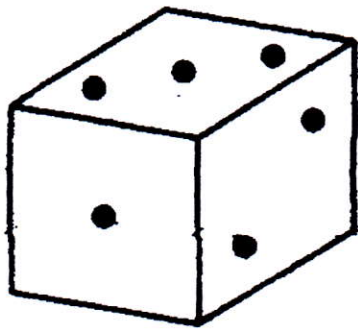
1

(図1)はさいころの見取図で、(図2)はその展開図

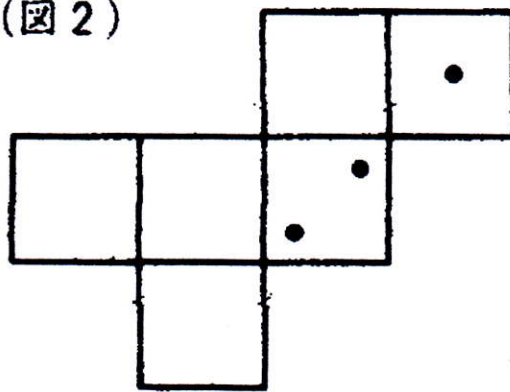
です。展開図に、の目を向きも考えてかき入れ

なさい。

(図1)



(図2)

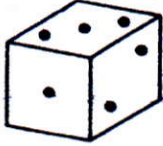




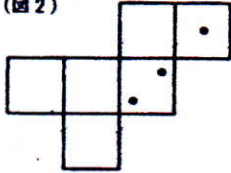
(図1)はさいころの見取図で、(図2)はその展開図です。



展開図に、の目を向きも考えて書き入れなさい。


(図1)



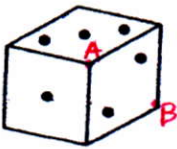
(図2)



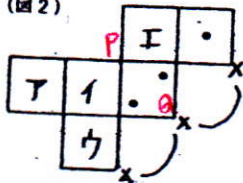
や の ●がない方の頂点に着目 します。




まず、の面で●がない方の頂点を下の図のように、(図1)をA、B (図2)をP、Qとします。




(図1)



(図2)





(図2)において、X印の所は互に重なるので、Qは   の頂点が重なる点になります。

また、(図1)のAは   の頂点が重なる所ですから A=Qです。

したがって、ウが の位置になります。

(注)

(図1)で、Aの位置は●のない方の頂点なので ではなく、となります。